



第231号 令和8(2026)年1月20日発行

庄原自治振興区だより



QRコードから過去の振興区だよりがご覧になれます。

〒727-0013

庄原市西本町二丁目 17-15

TEL/FAX (0824) 72-3777

E-mail

shobara-ziti@peace.ocn.ne.jp



恭しく新年のお喜びを申し上げます



区長 松浦 誠

旧年中は、区民の皆様、とりわけ自治会長をはじめとする役員の皆様の多大なご尽力をいただき、庄原自治振興区の諸活動を盛大に進めることができ、心よりお礼申し上げます。

振興区の三大行事は、健康づくりを目指す春のグラウンドゴルフ大会、秋のウォーキングの集い、また、心の活性化を目指す、まちづくり交流フェスタにたくさんのご参加をいただき、にぎやかに催すことができました。

また、地域の安心安全を目指すために、命のバトン、サロン活動、防災活動にも自治会を中心に組んでいただきました。

ことに、安全におきましては、2年前の正月には能登半島で地震が起き、その後も各地で風水害、大規模火災が起きています。

庄原でも13年前に、突如、庄原豪雨災害がありましたが、災害への備えが薄れているのではないかと危惧しています。

「備えあれば、憂いなし」庄原自治振興区は、大きな目を開いて今後の在り方を考え、活動を仕組んでいきます。

互いの助け合いができますように、皆様のご協力を切にお願いし、簡単ながら新年のご挨拶といたします。



自治会・市民向け講座 認知症勉強会が開催されました。

12月11日(木) 13:30分から15:00、多目的ホールで23名の参加により開催されました。

今回は、『認知症との関わり方』*認知症が心配になったら*認知症と物忘れの違い*認知症との関わり方をテーマに庄原赤十字病院の西野沙緒里さんにお話しをしていただきました。



交通安全標語

急ぐほど 狭まる視野と 増すリスク (内閣総理大臣賞)



12月役員会報告

(12月23日) 協議事項等は次の通りです。

議題

- (1) のろしりレーの反省について
- (2) 令和7年度重点事業の取り組み状況について
- (3) 令和8年度主催事業の日程などについて
- (4) 令和7年度自治会活動費(後期分)について
- (5) 令和7年度自治会活動活性化促進補助金等の申請について



西県営住宅自治会



11月16日(日) 消防訓練を行いました。

宮の下自治会の紹介及び活動報告

戸数55戸の自治会ですが、高齢化により毎年戸数が減少して空家も目立っています。場所は丑寅神社の隣で上、中、下の3つの分会に分かれています。

地域の絆を強めるために、令和7年11月30日に日帰り旅行で、休暇村帝釈峡へ行きました。

バスの送迎付きで、温泉入浴、散策、懇親会をし、近況を報告しながら、楽しいひとときを過ごしました。



35回 全国花のまちづくりコンクール 表彰



「しょうばら花会議」が
全国花のまちづくりコンクールで
「優秀賞」を受賞されました!!



2010(平成22)年から庄原市内を「花で彩る活動」の取り組みを長年継続されてきた功績を評価され栄えある「優秀賞」を中国地方で唯一受賞されました。

庄原自治振興区も「しょうばら花会議」の活動をベースとして「庄原花のまち応援隊」を令和3年に7機関団体で結成し、「花で賑わうまちづくり」をめざして活動を行い5年が経過し、地域内の皆さんに定着しつつあります。

今後とも、地域内の児童生徒学生をはじめとして多くの世代が花を通して交流を深めて行く取り組みを継続してまいります。

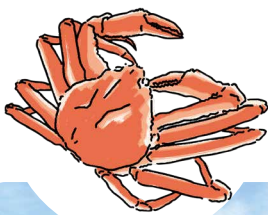
くららおばさんの子ども物作り教室



12月24日（水）、庄原自治振興区では小学生を対象に「子ども物作り教室」を開催しました。講師は倉岡聖子さん（くららおばさん）。午前・午後あわせて30名が参加し、羊毛フェルトで世界に一つだけのオリジナルバッグづくりを楽しみました。

子どもたちは、色鮮やかな羊毛を自由に組み合わせながら、自分の好きなデザインを形にしていきました。ハートや花、動物など、個性豊かな模様が次々と生まれ、作品にはそれぞれの思いが込められています。完成したバッグを手にした子どもたちは「早く使いたい!」と笑顔で持ち帰り、達成感と喜びにあふれていました。

今回の教室は、ものづくりの楽しさを体験するとともに、自分のアイデアを形にする喜びを感じる貴重な機会となりました。会場は子どもたちの笑顔と笑い声でいっぱいになり、心温まる一日となりました。



下本町親睦旅行

下本町自治会では11月16日～18日にかけて有志が北陸旅行しました。恐竜博物館の見学や旅の楽しみ（蟹）を満喫し、親睦を深めました。



サンタさんおおいそがし

クリスマスに庄原保育所を訪問



12月25日(木)
サンタさんがクリスマスプレゼントを持って庄原保育所を訪問しました。園児の皆さんの大歓声にサンタさんもビックリ!プレゼントのお礼に園児の皆さんの歌やダンスを見せてもらいました。大変上手で可愛かったです。

また、「来年くるけーね」と別れを惜しみながら保育所を後にしました。

クリスマスに庄原幼稚園を訪問



12月23日、クリスマス会をしました。「サンタさん、来てくれるかな?」と願いながら、「サンタさ〜ん!!」とみんなで呼ぶと、ゆっくりとステージの緞帳が上がり、そこには大きな袋を持ったサンタさんが立っていて大喜びの子どもたちでした。

一人ずつサンタさんからプレゼントをもらい、サンタさんと一緒に記念写真を撮りました。「どこから来たの?」「おひげは洗うの?」などの質問をしたり、「あわてんぼうのサンタクロース」の歌を歌って楽しい会を終わりました。

クリスマスリース作り教室

11月28日に庄原自治振興区では、瀬尾京子さんを講師に迎え「クリスマスリース教室」を開催しました。参加者は10名。

さつま杉、ひば、ユーカリを束ねてリースベースに巻きつけると、まるで森の中にいるような自然の香りが広がります。そこに赤いとうがらしや山帰来の実、金色に輝くかずらの実、松ぼっくりや姫りんご、なんきんはぜを加えると、リースは一気に華やかに。

「ここに入れたらもっと素敵になるかな?」と夢中で手を動かすうちに、2時間はあっという間。出来上がったリースはどれも個性豊かで、クリスマスの喜びを映し出す作品となりました。参加者の笑顔があふれる、心温まる時間になりました。



2月の振興区主催行事予定

10日(火)	理事・総務企画合同会議	13:30~
14日(土)	子供将棋教室	9:30~
17日(火)	環境防犯パトロール	9:00~
(大黒東・大黒上・裁判所通・大胡の各自治会長)		
21日(土)	子供将棋教室	9:30~
24日(火)	役員会	15:30~



編集後記

「沖の荒神」さん年祀祭

西下自治会では11月13日(木)に会館前に鎮座されます「荒の神社」の年祀祭を行いました。西下会館記によると荒の神社は「沖の荒神」と称し、素戔鳴尊(スサノノミコト)を祀る神社で、弘法大師の話から備後の領主福島正則公、大阪城落城の話まであり、歴史ある神社のようです。何百年間も地域を災害から守って頂いた事に感謝し、また歴史にふれた一日でした。



上尾 記